

平成17年 3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成17年 2月 9日



上場会社名 横浜ゴム株式会社

コード番号 5101

(URL <http://www.yrc.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 南雲 忠信

問合せ先責任者 経理部長 藤原 英雄

上場取引所 東・大・名

本社所在都道府県 東京都

TEL (03) 5400 - 4520

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における： 有 税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を方法との相違の有無 採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況： 平成16年3月期比 連結（新規）3社（除外）6社

2. 平成17年3月期第3四半期業績の概況（平成16年 4月 1日 ~ 平成16年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	305,888	3.0	17,534	2.2	16,018	4.6	8,089	6.9
16年3月期第3四半期	297,009	0.2	17,936	-	15,315	-	8,684	-
(参考) 16年3月期	401,718		21,073		17,258		10,331	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	23.64	-
16年3月期第3四半期	25.36	-
(参考) 16年3月期	29.95	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の当社グループを取り巻く環境は、米国、欧州経済は拡大・回復基調を示し、アジア諸国においても引続き高い経済成長を維持しました。一方、国内経済は、輸出と民間設備投資は順調に推移しましたが、公共投資は依然として低迷し、個人消費も伸び悩みました。

このような状況のもと、当社グループは積極的な販売活動、原価低減活動に取り組みましたが原材料価格の高騰および為替の急激な円高の影響を受けました。

その結果、売上高は3,058億88百万円、営業利益は175億34百万円、経常利益は160億18百万円、四半期純利益は80億89百万円となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	452,883	135,780	30.0	396.79
(参考) 16年3月期	429,350	127,832	29.8	373.23

3. 平成17年3月期通期の業績予想（平成16年 4月 1日 ~ 平成17年 3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
連結	420,000	18,000	10,000
単独	255,000	13,000	8,000

なお、通期の業績予想につきましては、修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年 3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
流動資産	211,171	46.6%	194,129	45.2%
固定資産	241,711	53.4%	235,221	54.8%
資産合計	452,883	100.0%	429,350	100.0%
(負債の部)				
流動負債	201,627	44.5%	207,637	48.4%
固定負債	112,289	24.8%	91,091	21.2%
負債合計	313,916	69.3%	298,728	69.6%
(少数株主持分)				
少数株主持分	3,185	0.7%	2,789	0.6%
(資本の部)				
資本合計	135,780	30.0%	127,832	29.8%
負債、少数株主持分 及び資本合計	452,883	100.0%	429,350	100.0%

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日		前第3四半期 自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日	
	金額	売上比	金額	売上比
売上高	305,888	100.0%	297,009	100.0%
売上原価	203,629	66.6%	197,001	66.3%
売上総利益	102,259	33.4%	100,007	33.7%
販売費及び一般管理費	84,725	27.7%	82,070	27.7%
営業利益	17,534	5.7%	17,936	6.0%
営業外収益	2,534	0.8%	2,897	1.0%
営業外費用	4,050	1.3%	5,519	1.8%
経常利益	16,018	5.2%	15,315	5.2%
特別利益	271	0.1%	547	0.2%
特別損失	2,340	0.7%	668	0.3%
税金等調整前四半期純利益	13,949	4.6%	15,194	5.1%
法人税等	5,513	1.9%	6,305	2.1%
少数株主利益	346	0.1%	203	0.1%
四半期純利益	8,089	2.6%	8,684	2.9%

3. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日） (単位：百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	225,970	79,918	305,888	-	305,888
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	12,254	12,279	(12,279)	-
計	225,996	92,172	318,168	(12,279)	305,888
営 業 費 用	208,852	91,767	300,620	(12,265)	288,354
営 業 利 益	17,143	404	17,548	(14)	17,534

前第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日） (単位：百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	216,626	80,382	297,009	-	297,009
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	11,152	11,198	(11,198)	-
計	216,672	91,535	308,207	(11,198)	297,009
営 業 費 用	201,999	88,304	290,303	(11,231)	279,072
営 業 利 益	14,672	3,231	17,904	32	17,936

[事業の種類別セグメントの状況]

タイヤ事業は、売上高は2,259億70百万円、営業利益は171億43百万円となりました。

国内販売は、昨年5月に値上げを実施し、あわせて各種販売施策を展開した結果、市販用タイヤは市場地位を向上させました。また、海外市場向においても、欧州・アジア・北米を中心に順調に推移しました。

M B事業は、売上高は799億18百万円、営業利益は4億4百万円となりました。

自動車用シーリング材、接着剤は順調に推移しましたが、航空部品事業は原材料価格高騰の影響を受け収益性が悪化し、ゴルフ用品も需要低迷の影響を受け伸び悩みました。

4. 所在地別セグメント情報

当第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日） (単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	239,058	53,042	13,788	305,888	-	305,888
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,269	1,340	2,922	28,531	(28,531)	-
計	263,327	54,382	16,710	334,420	(28,531)	305,888
営 業 費 用	248,647	52,912	15,832	317,392	(29,037)	288,354
営 業 利 益	14,680	1,469	877	17,027	506	17,534

前第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日） (単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	235,111	50,722	11,174	297,009	-	297,009
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,040	1,543	2,729	26,313	(26,313)	-
計	257,152	52,265	13,903	323,322	(26,313)	297,009
営 業 費 用	240,428	51,634	13,391	305,454	(26,382)	279,072
営 業 利 益	16,724	631	512	17,867	68	17,936